縁プロジェクト活動報告
# 共に歩む通信

No.3
2015年9月7日発行
責任者
縁プロジェクト会長
仙 裕司

## ◎ 平和と震災復興を願い、8.15 コンサートを開催しました

戦後 70 年を迎えた 8 月 15 日、縁プロジェクトは、「2015 平和と震災復興のためのチャリティーコンサート」を開催しました。会場は大田区民プラザ小ホール。

午前 11 時 30 分、戦争犠牲者に黙とうを捧げ、「震災復興のためにボランティア活動に一歩踏み出したことと同様に、このコンサートを平和のために一歩踏み出すきっかけにしたい」との開会の言葉でコンサートが始まりました。この日も 30 度を越える暑さでしたが、約 130 人の参加者が集まりました。

▲大田ボランティアーズ出演時

大田区内で活動する音楽関係者など 8 組が出演。来場のお客様は、演奏に静かに聞き入ったり、歌の言葉にうなずいたり、リズムに乗って手拍子したりして、音楽を心ゆくまで楽しみました。小さいお子さん連れの方や浴衣姿の参加者もあり、お盆休みでもある終戦の日をゆっくりと過ごしました。

▲ JMC( 城南信金音楽部 )

▲ YFA

▲星と愛

▲美嶺

▲ sora

▲みさ＆ひろし

▲スタッフも音楽を楽しむ

▲活動紹介の展示

▲絆音楽祭のＴシャツで協賛

## 8.15 コンサートお客様の声

楽しみました。昨年の絆音楽祭で聞いた東松島市のキャサリンさんなどの歌も聞けるとよかったです。

４年たった今も被災地ボランティアを続けているのですね。がんばっていますね。

とても良かったです。オリジナル曲を覚えて歌いたいと思いました。楽譜がほしいです。

戦争体験を伝える文学作品の朗読に取り組んでいます。「希望」の詩の朗読と生ピアノのＢＧＭがよく合っていました。参考になります。

縁プロジェクトと連帯の思いを込めて、絆音楽祭Ｔシャツを買いました。（６０代男性）

みなさん、上手でした。募金させていただきました。（８０代女性）

▼チラシ表面

（チラシ裏面より）

### 音楽で呼びかける、今こそぼくたちの志を！

戦後 70 年、平和って大切！
東日本大震災を忘れない！

災害ボランティア活動は、被災者の苦しみを自分のこととして、小さくても自分にできることをして手伝うことだった。

このコンサートは、70 年前の戦争による苦しみを自分のこととして共感し、繰り返さないために小さくても自分にできることをしようという呼びかけである。

戦後 70 年の節目は、戦争を知らない世代にとって、今まで当たり前だった平和のありがたさに気付く機会になる。そして音楽を通すことにより、本当の平和とは何かをより身近に考えられる。会場のお客様と共に、夢のある明日へ向けて人々のつながりを作っていきたい。

## ● 縁プロジェクトメンバーによる手作りのステージ

▲出演する怜良

▲詩の朗読をする司会

▲震災語り部

縁プロジェクトの行う被災地支援活動の紹介スピーチと DVD「東松島市からのメッセージ～震災を語り継ぎ未来を創造するために～」の紹介上映をすると、来場のお客様が次々に募金にご協力くださいました。募金総額１３４，１１５円は全額来年の「大田区＆東松島市『絆』音楽祭」協賛金に充てさせていただきます。

募金にご協力いただいたお客様・出演されたミュージシャン・音響を担当していただいた技術者に主催者よりお礼申し上げます。

## ◎ 松仙小学校の避難所体験宿泊防災教室を企画運営　8/8(土)~9(日)

大田区立松仙小学校の「ドキドキ避難所体験」（サポート松仙主催）が、縁プロジェクトの防災教室プログラムで実施されました。小学５・６年生と卒業生合わせて 17 名が参加。縁プロジェクト会員もスタッフとして運営に当たりました。暑さの中、参加した子どもたちは学区域の消火器や防火設備を探したり、地震時に危険な所はないか校舎内を点検したりする活動に熱心に取り組みました。懐中電灯だけのミーティングも印象に残った様子でした。子どもたちは、学んだことをもとに災害時に備えたいと感想を発表しました。

▲学区域の消火器探し

▲防火設備を地図に書込み発表

▲目の不自由な人に食事を配る

▲寝床を作り、21 時に消灯

▲備蓄倉庫内を見る

▲大事だと思ったことを話し合う

# ◎「とっておきの音楽祭 in 東まつしま」に今年も出演しました

縁プロジェクトは、27 名で 7 月 12 日（日）の「とっておきの音楽祭 in 東まつしま」に参加しました。前日に大田区をバスで出発し、昼頃から東松島市内を見学しました。宮戸島の大高森に登り、津波に襲われた海岸地域や、復興住宅を建設する高台、波消しになった松島湾の島々などを眺望しました。旧野蒜駅に展示された震災時の写真や長音寺の津波後引き取り人のいなくなった墓石などを見て、忘れてはいけないと、胸に刻みました。

▼2015 年 7 月 12 日 ( 日 ) 宮城県東松島市矢本

音楽祭当日は、大田ボランティア合唱隊と怜良の 2 組が出演しました。これまでのボランティア活動や絆音楽祭で交流のあった方々が大勢、客席で応援してくれる中で歌うことができました。

2012 年から 4 回目となりますが、年々聞きにきてくれる方が多くなっています。5 月 23 日に大田区蒲田で開催した「大田区＆東松島市『絆』音楽祭」に東松島市から参加していただいたことへのお礼をしながら、これからも交流を続けていく約束をしました。

初めて 1 泊 2 日の行程を組み、ゆっくりと見学や交流ができました。縁会員間のチームワークも良くなり、参加者一同、これからのボランティア活動に意欲を持って帰途につきました。

▲大田ボランティア合唱隊

▲あったかいホールに大田区ボランティアが作った「誰でもトイレ」の贈呈式

▲オープニングの鼓笛隊パレード

▲第 1,2 回絆音楽祭に出演した鳴瀬鼓心太鼓

▲サンバを踊る東松島市民と大田区民

▲第 1,2 回絆音楽祭に出演したベルベーナ ラス フィエスタス

**一緒に活動してみませんか**
**縁プロジェクトの会員募集！**

●震災復興支援ボランティア　●防災教室スタッフ
●大田ボランティア合唱隊　●絆音楽祭スタッフ　など
お問い合わせはホームページの「お問い合わせ」ページからどうぞ。
→→→縁プロジェクトホームページ　http://otaenishiproject.jimdo.com/